

地鎮祭 準備のしおり

祭典式次第

- 一、開式の辞
- 一、修祓（しゅばつ）の儀 起立・低頭
- 一、降神（こうしん）の儀 起立・低頭
- 一、献饌（けんせん）
- 一、祝詞奏上（のりとそうじょう） 起立・低頭
- 一、四方（しほう）清祓の儀
- 一、鍬入（くわいれ）の儀
- 一、玉串奉奠（たまぐしほうてん）
- 一、撤饌（てっせん）
- 一、昇神（しょうしん）の儀 起立・低頭
- 一、閉式の辞

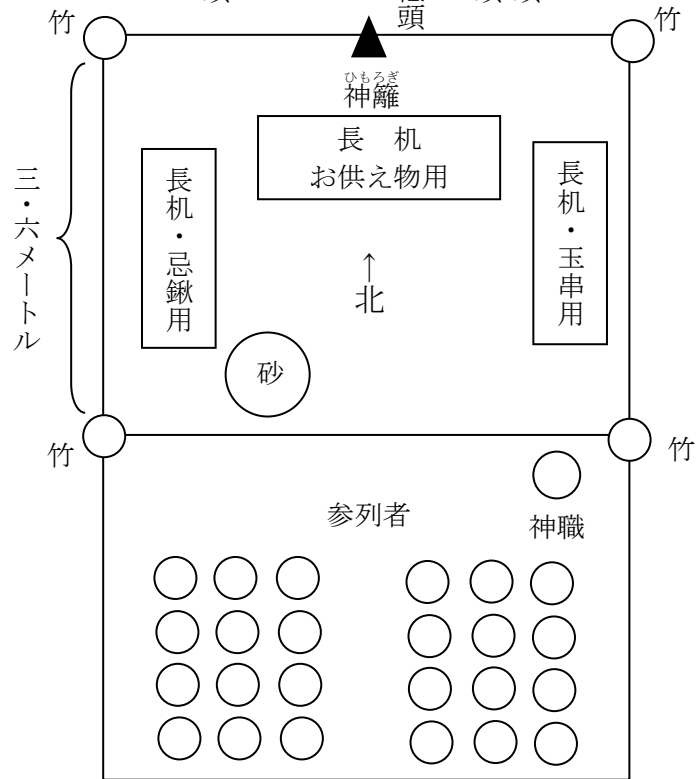
神饌（お供え物）の例

- 一、米 ……一升（1・5キロ）程度
- 一、酒 ……泡盛一升
- 一、海魚…鰹節（雄節・雌節）各一本
- 一、野鳥…卵十個（二パック）
- 一、山菜…干し椎茸 一袋
- 一、海菜…コンブ（乾燥）一袋、ワカメ（乾燥）一袋、スルメ一袋
- 一、野菜…葉野菜（ホウレンソウ・シマナー等）一束、大根一本、キュウリ二本、人参二本 等
- 一、果物…バナナ一房、みかん五個、りんご三個 等
- 一、塩 ……一袋
- 一、水 ……一合

祭典用品（お祭りの道具）

- ※施工業者、祭典業者に左記準備物の確認をお願い致します。
- 一、青竹 ……四本（高さ二・五メートル）
- 一、しめ縄 ……一本（長さ十五メートル以上）
- 一、ガジュマル枝 ……一本（高さ二メートル位）※神籬用。ユシギ（イスノキ）でも可。
- 一、ガジュマル枝 ……一本（長さ一・五メートル位）※祓用。ユシギ（イスノキ）でも可。
- 一、ガジュマル枝 ……数本（長さ30〜40センチメートル）※玉串として使用。
- 一、長机 ……三台 ※奉献酒がない場合は二台でもよい。
- 一、杭（くい） ……五本 ※竹と神籬を支えるために用いる。動かないようにしっかりと固定する。
- 一、テーブル掛 ……白布三枚 ※奉献酒がない場合は二枚でもよい。
- 一、スコップ・つるはし ……鍬入れ用。合計三本（柄を紅白の布で巻く）。（忌鍬忌鋤準備できない場合）
- 一、砂 ……バケツ五杯ぐらい（鍬入れの儀で使う）

※祭場の中と土地の四隅は草を刈り、できれば砂をまく。



【地鎮祭 祭場略図】

※野菜、果物は季節のものを色どりよく三〜五種類準備する。

沖縄県護国神社社務所

電話 ○九八（八五七）二七九八
ファクシミリ （八五七）七九一七